

# ☆ 民主党「脱地球温暖化 戦略」 ☆

## 現在の対策

国内排出権取引市場	なし
環境税	なし
カーボン・ディスクロージャー制度	なし
再生可能エネルギー	1%以下



2005年度の温室効果ガス排出量は1990年比**8.1%増!**  
国際公約である京都議定書の6%削減目標の達成は危うい

ポスト京都議定書の議論等における国際的な発言権の確保困難

## 民主党案

### <基本的な考え方>

- ① 中長期目標の設定（温室効果ガス排出量を**2020年までに20%、2050年までに50%削減**）
- ② 京都議定書の目標である6%削減を必ず達成
- ③ 新たな国際的枠組みの構築において主導的役割を果たす
- ④ 脱炭素社会へ向けたライフスタイルの転換

### 具体的には…

- キャップ&トレード型の国内排出権取引市場を3年以内に創設
- 再生可能エネルギーの割合を2020年までに10%に
- カーボン・ディスクロージャー制度（CO<sub>2</sub>の見える化）の普及推進
- 地球温暖化対策税の導入の引き続きの検討